特集 地域を守る 建設業

「平成30年7月豪雨」災害復旧活動

初動10日間で9支部、会員企業49社延べ3490人※が応急・復旧活動に出動!!

※災害出動調査にご回答頂いた会員企業の初動10日間の集計結果ですので、全てではありません。

平成30年7月。日本を襲った集中豪雨は各地で甚大な被害をもたらした。

岩国支部

玖珂支部

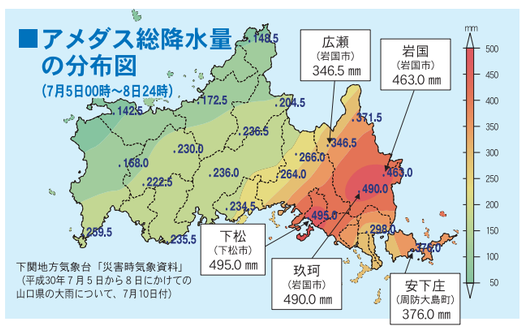
周南支部

周南支部

多くの地域で河川の氾濫や浸水害、土砂災害が発生

平成30年6月28日から7月8日頃にかけて、台風7号および梅雨前線等の影響により、西日本を中心に北海道や中部地方など広い範囲で記録的な大雨が降り、洪水被害や土砂災害が発生。全国で死者数200人を超える大災害となってしまいました。

山口県には7月5日未明から8日にかけて、県内の広い範囲で非常に激しい雨が降り、5日未明から6日朝全19市町で大雨警報が発令。4日間の総降水量は、下松市で495ミリ、岩国市で490ミリを観測し、特に降水量が多かった県東部では、島田川流域の堤防決壊など、民家や田畑が甚大な浸水被害を受けました。



下関地方気象台「災害時気象資料」(平成30年7月5日から8日にかけての山口県の大雨について、7月10日付)

災害対策業務に従事した会員業者（49社延べ3,490人）※

※災害出動調査にご回答頂いた会員企業の初動10日間の集計結果ですので、全てではありません。

支部名 合計（人数・重機数）	業者名	人数	重機等
玖珂支部 8社 [510人 626機]	西山建設㈱	113	171
	周東建設㈱	63	71
	㈱石川組	77	56
	㈱清水組	44	28
	㈱田村土木	70	90
	㈱中村組	70	100
	㈱大平建設	53	90
	㈲高村建設	20	20
岩国支部 27社 [1722人 1188機]	八木興業㈱	9	3
	㈱ボスコ	48	46
	勝井建設㈱	58	22
	中村建設㈱	15	7
	渡邊工業㈲	51	21
	日栄興業㈱	75	31
	㈱村元興業	57	55
	鑓野建設㈱	45	30
	㈱ハシモト	10	11
	㈱藤村組	35	32
	㈱森野組	83	47
	㈱ムラオカ建設工業	94	89
	㈱竹中	63	44
	琴龍建設㈱	56	33
	㈱ガンシン	60	41
	㈲宮政建設	19	20
	㈱藤川工業所	91	81
	㈱サヤモト	46	90
	松村興産㈱	141	69
	㈲錦秀建設	5	1
	㈲平田工務店	54	45
	藤田工業㈱	35	59
	㈲角川建設	80	73
	㈱大原組	26	25
	㈱にしき	45	32
	末岡建設㈱	59	54
	㈱ミヤベ	362	127
大島支部 3社 [57人 48機]	ユタカ工業㈱	12	11
	㈲菊田工業	29	26
	大島建設㈱	16	11
柳井支部 11社 [286人 225機]	井森工業㈱	34	19
	古谷建設㈱	20	16
	大和建設㈱	5	4
	日立建設㈱柳井支店	4	0
	朝日建設㈱	14	10
	井原建設㈱	26	17
	㈱大池組	40	41
	末長建設工業㈱	33	21
	㈱東和建設	13	8
	㈲古谷組	89	81
	トオル電気㈱	8	8
周南支部 13社 [610人 462機]	洋林建設㈱	101	76
	時盛建設㈱	66	41
	光環境整備㈱	42	28
	江村建設㈱	50	26
	㈱髙須組	65	39
	村上建設工業㈱	42	16
	㈱トモタ	5	7
	日栄建設工業㈱	7	2
	日東建設工業㈱	59	85
	中山組㈱	47	30
	濵田建設㈱	18	10
	㈲松永組	58	37
	共同産業㈱	50	65
美祢支部 7社 [94人 33機]	秋山建設㈱	11	1
	㈱梅崎組	24	8
	㈲岡組	7	4
	㈱大和建設	28	9
	㈲根間組	8	4
	㈱原田組	8	5
	㈲美祢開発工務店	8	2
山口支部 1社	㈱技工団	154	31
宇部支部 1社	大栄建設㈱	47	22
下関支部 1社	㈱コプロス	10	2

県全体の人的被害は死者3人、負傷者9人。住宅被害（全壊数＋半壊数＋一部破損）は52戸、床上・床下浸水は計1070棟、被害総額は約230億円にも及びました。（山口県HPより）

応急対応から復旧まで地域の安全を守り、支える

県内の道路は、土砂の崩落や倒木が相次ぎ、国道と県道計43路線62カ所が一時通行止めに。下松市笠戸島では、県道が土砂で塞がれ約550人が孤立しました。また、JR山陽本線光～下松間で線路が土砂に埋まったほか、JR岩徳線の高水～大河内間でも盛り土の流出など、線路にも大きな被害がありました。

建設業協会の会員及び各支部では、防災協定に基づく自治体などの要請を受けて復旧作業に出動。被害を最小限にくいとめ、迅速にライフラインを確保するため、道路の土砂や木の撤去、大型の土嚢設置などの作業に当たりました。

本協会が全建からの依頼により、各支部を通じて会員企業の初動10日間の出動状況を調査したところ、応急復旧に従事された述べ人数は、玖珂支部から8社計510人、岩国支部から27社計1722人、大島支部から3社計57人、柳井支部から13社計286人、周南支部から13社計610人、美祢支部から7社計94人、山口支部から1社計154人、宇部支部から1社計47人、下関支部から1社計10人の延べ3490人に及び、災害が多発した県東部ではまさに支部を挙げての動員となりました。（※出動した全ての会員及び期間の集計ではありません）

毎年の様に激甚な自然災害が発生している近年の日本。災害時、警察や消防が被災地に入る際にも、いち早く現場に駆けつけ道路啓開を行うなど、地元建設業者の役割は非常に重要なものです。今後、災害への対応力を上げていくためにも、建設業の重要性をたくさんの方々に理解して頂き、建設業界への入職者が増え、さらに強固なマンパワーとなることを願っています。

本協会から義援金を寄与しました

平成30年9月18日、今回の豪雨災害で被害を受けた県内被災者への支援のため、本協会本部・支部の有志から合わせて100万円の義援金を山口県に寄付しました。

また本協会では、（一社）全国建設業協会の呼びかけに応じて、見舞金50万円を全建に寄託しています。

義援金目録を県土木建築部の森若峰存部長に手渡す井森会長（右）

■被害の状況（山口県内）

被害集計 ： 平成30年7月26日10時00分 山口県防災危機管理課調べ

人的被害
死者：岩国市2名　周南市１名
重傷者：周南市１名　軽傷者：8名

住家被害
全壊：13棟　半壊：9棟　一部破損：30棟
床上浸水：535棟　床下浸水：535棟

その他
停電：20,300戸　断水：203戸
道路：[全面通行止め] 県道・国道23路線28箇所
　　[片面通行止め] 国道1路線３箇所、県道・国道19路線31箇所
鉄道：[終日運転取りやめ] JR山陽本線（柳井駅～徳山駅）、JR岩徳線（全線）、
　　JR山陰本線（益田駅～東萩駅）、錦川清流線（北河内駅～岩国駅）